◎調達機関番号　609　◎所在地番号　26

○京博総第98号

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名

京都国立博物館平常展示館展示工事

⑶　工事場所　京都市東山区茶屋町527　京都国立博物館構内

⑷　工事概要　平常展示館（17,590㎡）新築に伴う展示造作、演示具、映像・情報コンテンツ、グラフィック制作等の展示工事

⑸　工期　平成25年３月29日（金）まで

⑹　使用する主な資機材　鋼材　一式、内外装材　一式、室内装飾材　一式、照明器具・配線材　一式、仕上塗材　一式、音響・映像コンテンツ　一式

⑺　本工事は、工事施工について、「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び「工事全般の施工計画」(以下「技術提案書」という。)を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式（標準型）を実施する工事である。

2　競争参加資格

⑴　独立行政法人国立文化財機構契約事務取扱細則（以下「契約事務取扱細則」という。)第４条及び第５条の規定に該当しない者であること。

⑵　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者にあっては、手続き開始の決定を受けた後に審査を受けた一般競争参加者の資格を有するものであること。

⑶　文部科学省において平成23・24年度の内装仕上工事の一般競争参加者の資格（会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。)を有し、「一般競争参加者の資格」(平成13年１月６日文部科学大臣決定）第１章第４条で定めるところにより算定した点数（一般競争（指名競争）参加資格認定通知書の記２の点数）が950点以上であること。

⑷　平成14年度以降に、元請けとして完成・引渡しが完了し、次の基準を満たす同種工事の施工実績を有すること。(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。)

歴史系博物館又は美術館における、映像コンテンツ制作および国宝または重要文化財の演示具製作を含む、床面積1,300㎡以上の常設展示室の展示工事を実施した実績を有すること。

⑸　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。

①　一級建築施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

②　上記２⑷に掲げる同種工事の経験を有する者であること。

③　監理技術者にあっては、監理技術者資格証及び監理技術者講習終了証を有する者であること。

⑹　技術提案書等の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省から「建設工事の請負契約に係る指名停止等の措置要領」(平成18年１月20日付け17文科施第345号文教施設企画部長通知）に基づく指名停止措置を受けていないこと。

⑺　入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと（資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く（入札説明書参照)。)。

⑻　警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、独立行政法人国立文化財機構及び文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3　総合評価に関する事項

⑴　落札者の決定方法

①　入札参加者は、「技術提案書等」及び「価格」をもって入札に参加し、次の㋑、㋺の要件に該当する者のうち、下記⑵④によって得られる数値（以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

㋑　入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。

㋺　評価値が、標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。

②　①において、評価値の最も高い者が２人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

⑵　総合評価の方法　「標準点」を100点とする。「加算点」は最高36点とし、技術提案書等の内容に応じ与える。なお、「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、入札説明書の別紙工事概要に参考として示した標準案により入札に参加する（技術提案を行わない）場合は、「工事全般の施工計画」に関してのみ、加算点を算出し与える。

①　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」については、提案の内容により、評価項目毎に優（12点)／良＋（９点)／良(６点)／良－（３点)／可（０点）で評価する。

②　「工事全般の施工計画」については、提案の内容により、優(12点)／良＋(９点)／良（６点)／良－（３点)／可（０点)／不適切（欠格）で評価する。

③　各評価項目の評価点数の合計を加算点とする。「不適切（欠格)」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。

④　価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と③によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。

⑶　評価項目　本工事における評価項目は以下のとおりとする。

①　「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」

・演示具における文化財に対して安全管理に関する提案

・映像コンテンツにおける４Ｋ技術に関する提案

②　「工事全般の施工計画」

・施工上配慮すべき事項等の技術的所見

⑷　受注者の責により、採用された「ＶＥ提案とＶＥ提案に基づく施工計画」及び提案した「工事全般の施工計画」に基づく工事が実施されていないと認められる場合は、取引停止措置を行うものとする。

4　入札手続等

⑴　担当部局　〒605―0931 京都市東山区茶屋町527　独立行政法人国立文化財機構京都国立博物館　総務課財務係　電話番号075―531―7505

⑵　入札説明書等の交付期間、場所及び方法

平成24年９月10日（月）から平成24年10月３日(水)までの日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時まで。ただし、10月３日(水)のみ９時から12時まで。上記４⑴に同じ。

⑶　技術提案書等の提出期限、場所及び方法

平成24年10月３日(水)まで（日曜日、土曜日及び祝日を除く毎日の９時から17時まで。ただし、10月３日(水)のみ９時から12時まで。)。

上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）すること。

⑷　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、平成24年11月12日（月）12時までに、紙入札方式により提出すること。

上記４⑴に持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。上記期間内必着。）すること。

開札は、平成24年11月14日（水）11時、京都国立博物館　会議室において行う。

5　その他

⑴　手続において使用する言語及び通貨

日本語及び日本国通貨に限る。

⑵　入札保証金及び契約保証金

①　入札保証金　免除

②　契約保証金　納付　ただし、金融機関若しくは保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は、契約保証金を免除する。

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、技術提案書等に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

⑷　落札者の決定方法　契約事務取扱細則第10条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で有効な入札を行った者のうち、評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められる時、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがあって著しく不適当であると認められる時は、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち、評価値が最も高い者を落札者とすることがある。